

今月は新しく社会へ出ていく子どもたちへ贈りたい1冊です。

『しあわせに働ける社会へ』岩波ジュニア新書  
竹信 三恵子／著 岩波書店 2012年 820円  
<お勧め年齢>

乳幼児☆☆☆ 小低学年☆☆☆ 小中学年☆☆☆ 小高学年☆☆☆ 中学生☆☆☆  
高校☆☆☆ 一般☆☆☆

(★が多い年齢の子どもにお勧めです。)

#### <本の紹介>

「しあわせに働きたい！」そう思っているんだよ！この本はそう教えてくれます。勉強してもどうせ就職は無理なんじゃないか。人生を全て会社に捧げるなんて嫌だ！働いても働いてもお金になんかならないじゃないか。働くななんてバカバカしい。現在の世の中を見ていると、これから社会に出ていく皆さんがもしそう思っていたとしてもしょうがないかもしれません。けれども、社会は変えていけるのです。皆さんの手で。そのためには学ばなければなりません。働くとは何か、社会の仕組みがどうなっているのか、どこに気をつけて生きていけばいいのか。この本はその事をわかりやすく教えてくれます。働くことを諦めてしまう前に、また、働いて壁にぶつかった時に、ぜひ手に取ってみてください。

#### <子どもに手渡す時のポイント>

本は楽しいだけのものではありません。人生で困難にぶつかった時の手助けにもなります。この本は子どもたちにその事も教えてくれます。「はたらく」事について子どもたちに伝える時、ぜひこの本を手渡してあげてください。

このコーナーで紹介した本はお近くの図書館や書店にあります。ぜひ手にとってみてください。

総合図書館 重村